

観光学部教員地域連携関連業績・活動一覧
2011～2015年度より抜粋

【観光学科】

小野 健吉(オノ・ケンキチ)
教授

1. 研究業績

1) 地域に関わる著書、論文

- 1 Ono, Kenkichi, "The Garden of Fujiwara no Toshimori's Estate Depicted in Kasuga gongen genkie" Lectures from the International Research Exchange between Nara National Research Institute for Cultural Properties and Columbia University 2011-2015 pp.pp.1-20 (2016 3月)
- 2 小野健吉(2014)『江戸図屏風』から読み解く寛永期の江戸の庭園』『日本研究』(50):61-81
- 3 小野健吉(2011)『春日権現験記絵』に描かれた藤原俊盛邸の庭園』『都市文化とはなにか』

2) 招待講演、パネリスト、基調講演等

該当なし

2. 社会活動

1) 公開講座、講演等(地域に関わるもの)

該当なし

2) 国や自治体、他大学・研究機関等での委員

該当なし

3) ボランティア活動及び社会との連携を推進する活動

該当なし

大井 達雄(オオイ・タツオ)

教授

1. 研究業績

1) 地域に関わる著書、論文

- 1 藤田武弘、大井達雄(2015)『都市農村交流活動における経済効果の可視化に関する一考察』『観光学』(12):27-39
- 2 大井達雄(2013)『統計分析から見た和歌山県の宿泊市場』『観光学』(10):1-9
- 3 大井達雄(2012)『観光地ブランドの評価に関する一考察』『法政大学日本統計研究所研究所報』(42):9-27

2) 招待講演、パネリスト、基調講演等

該当なし

2. 社会活動

1) 公開講座、講演等(地域に関わるもの)

- 1 「統計からみた本県観光の現状について」『兵庫県観光統計活用セミナー』(主催:兵庫県、兵庫県統計協会)、2015年度
- 2 「観光経済の統計分析」『ビッグデータ、オープンデータの活用による観光事業の活性化』(主催:電子自治体アドバイザークラブ)、2014年度
- 3 「和歌山経済の現状と未来～和歌山国体等が及ぼす経済効果～」『平成25年度宅地建物取引業に係る研修会』(主催:和歌山県宅建協会、全宅保証協会和歌山本部)、2013年度
- 4 「観光統計」『観光経営工学特論』(主催:山形大学大学院理工学研究科MOT主催、JR東日本協力講座)、2013年度
- 5 「統計方法論」『滋賀県理学療法士会第3回新人研修会』(主催:滋賀県理学療法士会)、2012年1月

2) 国や自治体、他大学・研究機関等での委員

- 1 日高川町宿泊施設等運営協議会委員、2012年度～

3) ボランティア活動及び社会との連携を推進する活動

該当なし

尾久土 正己(オキユウド・マサミ)

教授

1. 研究業績

1) 地域に関わる著書、論文

- 1 貴島政親、秋山演亮、林麻由美、西濱玲子、横山正樹、山浦秀作、石塚互、尾久土正己、吉住千亜紀、佐藤奈穂子、小谷朋美(2013)『和歌山市内の宇宙工学実験場の報告』『和歌山大学宇宙教育研究所紀要』(2):21-26

2) 招待講演、パネリスト、基調講演等

- 1 「和歌山から宇宙へ(クロージングキーノートスピーチ)」『ソフトウェアシンポジウム2015』(主催:ソフトウェア技術者協会)、
- 2 「ドーム映像の特徴とスポーツ競技への応用」『第1回ホログラフィック・ディスプレイ研究会』(主催:日本光学会)、2015年3月
- 3 「和歌山大学の宇宙教育:モデルロケットから宇宙観光まで」『教育システム情報学会』(主催:教育システム情報学会):2014年
- 4 「超臨場感映像と民俗芸能」『民俗芸能学会平成25年度大会』(主催:民俗芸能学会)、2013年10月
- 5 「観光デジタルドームシアター～取組とその成果」『フラットパネルディスプレイの人間工学シンポジウム2013』(主催:電子情報技術産業協会(JEITA))、2013年3月

2. 社会活動

1) 公開講座、講演等(地域に関わるもの)

- 1 「ドーム映像の新しい活用法」『新作発表会』(主催:飯田市美術博物館)、2016年3月
- 2 「宇宙は私たちのふるさと」『釜ヶ崎芸術大学』(主催:NPO法人こえとことばとこころの部屋)、2015年12月
- 3 「高野山1200年～ドームシアターで曼荼羅の宇宙へ」『大人大学』(主催:大人大学推進協議会)、2015年9月
- 4 「和歌山から宇宙まで～人間の生活と文化を学ぶ」『第29回日本高齢者大会』、2015年9月
- 5 「三角公園で土星を見よう会」『釜ヶ崎芸術大学』(主催:NPO法人こえとことばとこころの部屋)、2015年8月
など

2) 国や自治体、他大学・研究機関等での委員

- 1 九度山町まち・ひと・しごと創生総合戦略委員会 委員、2015 年度
- 2 理化学研究所客員研究員、2013 年度～
- 3 橋本市産業振興基本条例検討委員会委員長、2011年10月～2012年3月

3) ボランティア活動及び社会との連携を推進する活動

- 1 「冬の星をみる会」(主催:NPOココルーム)、2012年12月
- 2 「星をみる会」(主催:NPOココルーム)、2012年8月
- 3 「冬の星座をみる会」(主催:NPOココルーム)、2011年12月

観光学部教員地域連携関連業績・活動一覧
2011～2015年度より抜粋

大浦 由美(オオウラ・ユミ)
教授

1. 研究業績

1) 地域に関わる著書、論文

- 1 曹禎敏、大浦由美(2016)「韓国における「探訪予約・ガイド制度」の展開と地域社会への影響—チリサン国立公園チルソン溪谷周辺地域を事例として—」『観光学』(14):23-31
- 2 大浦由美(2013)「農村と観光」大橋昭一編著『現代の観光とブランド』:51-58

2) 招待講演、パネリスト、基調講演等

該当なし

2. 社会活動

1) 公開講座、講演等(地域に関わるもの)

- 1 「森林ツーリズムと地域づくり」『地域活性化システム論』(主催:和歌山大学観光学部)、2012年12月
- 2 「和歌山自然体験フォーラム」(主催:和歌山県、和歌山県教育委員会)、2011年10月
- 3 「和歌山県の森を考える—森林の多面的機能」『紀州熊野地域づくり学校』(主催:田辺市)、2012年8月
- 4 「『参加・協働』の森づくり」『和歌山大学土曜講座2011』(主催:和歌山大学生涯学習教育研究センター)、2011年5月

2) 国や自治体、他大学・研究機関等での委員

- 1 紀の国森づくり基金運営委員会 委員長、2014年度
- 2 みえ森と緑の県民税評価委員会 学識経験者、2014年度～2019年度
- 3 紀の国森づくり基金運営委員会 学識経験者、2013年度
- 4 和歌山県中山間地域等直接支払制度推進委員会委員、2012年度～2013年度
- 5 和歌山県農地・水・環境保全向上対策推進委員会委員、2012年度～2013年度
など

3) ボランティア活動及び社会との連携を推進する活動

- 1 「根来山げんきの森・里山まつり(実施:根来山げんきの森倶楽部)」、2015年4月
- 2 「根来山げんきの森・里山まつり(実施:根来山げんきの森倶楽部)」、2013年4月
- 3 「根来山げんきの森・里山まつり(実施:根来山げんきの森倶楽部)」、2012年4月

加藤 久美(カトウ・クミ)
教授

1. 研究業績

1) 地域に関わる著書、論文

- Kato,K(2015)*Australia's whaling discourse: global norm, green consciousness and identity*. Journal of Australian Studies,39(4):477-493
- 1 Studies,39(4):477-493
 - 2 Kato,K(2014)*Spiritual and sensory engagement with more than human*. Sustainability frontiers:221-238
 - 3 Kato,K(2013)*As Fukushima unfolds. Media meltdown and public empowerment*. Environmental conflict and the Media:201-214

2) 招待講演、パネリスト、基調講演等

- 1 「Heritage Conservation」『UNWTO Regional Technical Training』、2014年度
- 2 「環境持続性と文化」『花王いっしょにエコフォーラム』、2012年度
- 3 「わかやまの魅力～人文環境学から」(主催:神戸女学院大学)、2012年度

2. 社会活動

1) 公開講座、講演等(地域に関わるもの)

- 1 「ユースフォーラム」(主催:ソロプチミスト協会和歌山支部)、2015年度
- 2 「ユースフォーラム」(主催:ソロプチミスト協会和歌山支部)、2013年度
- 3 「女性と国際化」『ソロプチミスト協会和歌山支部』(主催:ソロプチミスト協会和歌山支部)、2011年6月

2) 国や自治体、他大学・研究機関等での委員

- 1 棚田サミット実行委員委員、2011年度～2014年度

3) ボランティア活動及び社会との連携を推進する活動

該当なし

神田 孝治(カンダ・コウジ)
教授

1. 研究業績

1) 地域に関わる著書、論文

- 1 神田孝治(2015)「南紀熊野体験博と熊野の表象」佐野真由子編著『万国博覧会と人間の歴史』思文閣出版
- 2 神田孝治(2015)「与論島への観光と『たそがれる』」『地理』60(6):12-19
- 3 神田孝治(2015)「観光地と歓待—与論島を事例とした考察」『観光学評論』3(1):3-16
- 4 神田孝治(2014)「観光地と場所イメージ—メディアがつくる他所への憧れ—」遠藤英樹・寺岡伸悟・堀野正人編『観光メディア論』ナカニシヤ出版
- 5 神田孝治(2013)「水間公園と二色の浜公園の設置、府立山間レクリエーション施設とほの字の里」『貝塚市の70年』編纂委員会編『貝塚市の70年』:134-135、252-253
など

2) 招待講演、パネリスト、基調講演等

- 1 「『The Tourist Gaze 3.0』を読む」『観光学術学会・シンポジウム』(主催:観光学術学会)、2015年7月
- 2 「観光空間の生産と地理的想像力」『日本観光研究学会関西支部観光学研究部会』(主催:日本観光研究学会)、2012年10月
- 3 「パネルディスカッション(1)「観光学術学会への社会の期待」」『観光学術学会・設立記念シンポジウム』(主催:観光学術学会)、2012年10月
- 4 「被災地の観光振興とイメージ戦略」『立命館地理学会大会』(主催:立命館地理学会)、2011年11月

2. 社会活動

1) 公開講座、講演等(地域に関わるもの)

- 1 「南紀熊野の観光地としての系譜」『わかやま学講座』(主催:高等教育コンソーシアム和歌山)、2013年10月

2) 国や自治体、他大学・研究機関等での委員

- 1 南紀熊野ジオパーク推進協議会学術専門委員会委員、2013年2月～
- 2 和歌山市景観審議会委員、2011年8月～2013年7月
- 3 『貝塚市の70年』編纂委員会執筆委員、2010年6月～2011年3月

3) ボランティア活動及び社会との連携を推進する活動

- 1 「和歌山県有田川市における移住・交流受け入れシステム整備のための研究」(実施者:大浦由美・橋本卓爾・山田良治・藤田武弘・堀田祐三子・神田孝治)

観光学部教員地域連携関連業績・活動一覧
2011～2015年度より抜粋

北村 元成(キタムラ・モトナリ)
教授

1. 研究業績

1) 地域に関わる著書、論文

該当なし

2) 招待講演、パネリスト、基調講演等

該当なし

2. 社会活動

1) 公開講座、講演等(地域に関わるもの)

1 「地域ブランドとデザイン」『社会医療法人黎明会講演会一』(主催:社会医療法人黎明会)、2015年度

2 「観光と地域のブランドデザイン」『開智オープンセミナー』(主催:開智高校)、2014年度

3 「地域ブランドとデザイン」『泉州地域政策課題研究会』(主催:公益財団法人堺都市政策研究所)、2013年度

4 「地域ブランドとデザイン あなたの街にはブランド力がありますか?」『わだいの浪切サロン』(主催:岸和田サテライト)、2013年

2) 国や自治体、他大学・研究機関等での委員

1 「ふるさと祭り東京2016」和歌山県ブース企画運営委託業務にかかるコンペティション審査委員 審査委員、2015年度

2 「FOODEX JAPAN2015」ならびに「スーパーマーケット・トレードショー2015」和歌山県ブース装飾灯委託業務審査委員 審査委員 2014年度

3 「ふるさと祭り東京2015」和歌山県ブース企画運営委託業務にかかるコンペティション審査委員 審査委員、2014年度

4 紀の国わかやま国体・紀の国わかやま大会実行委員会 広報・県民運動専門委員、2012年度～

5 和歌山市観光協会 竹灯夜実行委員、2009年度～

など

3) ボランティア活動及び社会との連携を推進する活動

該当なし

佐々木 壮太郎(ササキ・ソウタロウ)

教授

1. 研究業績

1) 地域に関わる著書、論文

1 佐々木壮太郎(2015)「位置情報サービスの利用と消費者の意識」『観光学』(14):47-52

2 竹林明、竹田明弘、佐々木壮太郎(2012)「住民による訪問者受け入れ意識の影響要因-地域ブランド構築の視点から-」『観光概念の革新によるブランディングビジネスモデルの創出』:199-216

3 竹田明弘、佐々木壮太郎、竹林明(2011)「住民による訪問者受け入れ意識の影響要因-地域ブランドの視点から-」『観光学』

2) 招待講演、パネリスト、基調講演等

該当なし

2. 社会活動

1) 公開講座、講演等(地域に関わるもの)

1 「地方行政における広報広聴業務の重要性」『広報広聴補助委員研修会』(主催:和歌山市役所)、2014年度

2 「買い物行動の心理」『和歌山県金融広報アドバイザー等協議会』(主催:和歌山県金融広報委員会)、2013年度

3 『住吉高等学校模擬授業』、2012年度

4 『田辺高等学校模擬授業』、2011年度

5 『佐野高等学校進学説明会』、2011年度

2) 国や自治体、他大学・研究機関等での委員

該当なし

3) ボランティア活動及び社会との連携を推進する活動

該当なし

竹林 明(タケバヤシ・ハジメ)

教授

1. 研究業績

1) 地域に関わる著書、論文

1 竹林明、竹田明弘、佐々木壮太郎(2012)「住民による訪問者受け入れ意識の影響要因-地域ブランド構築の視点から-」『観光概念の革新によるブランディングビジネスモデルの創出』:199-216

2 竹田明弘、佐々木壮太郎、竹林明(2011)「住民による訪問者受け入れ意識の影響要因-地域ブランドの視点から-」『観光学』

2) 招待講演、パネリスト、基調講演等

1 「みなみ北海道観光カリスマ塾」(主催:みなみ北海道観光推進協議会)、2012年11月

2 「くれ観光塾」(主催:呉市)、2011年3月

2. 社会活動

1) 公開講座、講演等(地域に関わるもの)

1 「開智オープンセミナー」(主催:開智高等学校)、2015年度

「鹿児島県立甲南高等学校ブラッシュアップセミナー」『鹿児島県立甲南高等学校ブラッシュアップセミナー』(主催:鹿児島県立甲南高等学校)、2015年度

3 「経営・人事管理」『介護支援員専門員研修』(主催:奈良県介護支援専門員協会)、2013年度

4 「観光人材論」『観光マネジメント人材育成セミナー』(主催:県立広島大学(広島県委託事業))、2012年度

5 「経営・人事管理」『介護支援員専門員研修』(主催:奈良県介護支援専門員協会)、2012年度

など

2) 国や自治体、他大学・研究機関等での委員

該当なし

3) ボランティア活動及び社会との連携を推進する活動

1 近畿学生野球連盟 常務理事、2014年度

2 近畿学生野球連盟 常任理事、2009年度～2013年度

観光学部教員地域連携関連業績・活動一覧
2011～2015年度より抜粋

竹鼻 圭子(タケハナ・ケイコ)
教授

1. 研究業績

1) 地域に関わる著書、論文

該当なし

2) 招待講演、パネリスト、基調講演等

該当なし

2. 社会活動

1) 公開講座、講演等(地域に関わるもの)

該当なし

2) 国や自治体、他大学・研究機関等での委員

該当なし

3) ボランティア活動及び社会との連携を推進する活動

1 「茶道の実践を通じた日本文化理解と交流」『茶道交流』、2009年度～

出口 竜也(デグチ・タツヤ)

教授

1. 研究業績

1) 地域に関わる著書、論文

該当なし

2) 招待講演、パネリスト、基調講演等

1 「文化交流・観光におけるポップカルチャーの役割」『国際シンポジウム』(世界コスプレサミット実行委員会)、2015年度

2 「農業と観光から考える地域経済」『てしかが観光塾』(主催:てしかがえこまち推進協議会)、2015年度

3 「観光におけるマーケティングの重要性」『伊達市まちづくり観光ゼミナール』(主催:NPO法人だて観光協会)、2015年度

4 「ハワイにおける今後のエコツーリズムのあり方」『ハワイ・エコツーリズム・シンポジウム』(日本エコツーリズム協会、ハワイエコツーリズム協会共催)、2014年度

5 「地域経営における観光産業のあり方」『てしかが観光塾』(主催:てしかがえこまち推進協議会)、2014年11月

など

2. 社会活動

1) 公開講座、講演等(地域に関わるもの)

1 「地域資源を活用した商品開発」『南紀熊野観光塾』(主催:和歌山大学南紀熊野サテライト)、2014年度

「選ばれ続ける地域」をモットーに、南紀熊野のこれからの観光や商工の姿をみんなで考える塾『南紀熊野観光塾』(主催:和歌山大学南紀熊野サテライト)、2014年度

3 「北海道弟子屈高等学校特別授業」(主催:弟子屈高等学校)、2014年度

4 「地域振興と観光」『中部経済産業局・職員研修』(主催:中部経済産業局)、2013年度

5 「産官学連携のあり方」『「地域が主役」の観光講座』(主催:高等教育機関コンソーシアム和歌山、熊野人倶楽部)、2013年度

など

2) 国や自治体、他大学・研究機関等での委員

1 社会経済システム学会 理事、2015年度

2 日本うどん学会 評議員、2015年度

3 進化経済学会 幹事、2015年度

4 世界コスプレサミット委員、2015年度

5 諏訪産業集積研究センター理事、2007年4月～

3) ボランティア活動及び社会との連携を推進する活動

1 「和歌山大学観光学部同窓会」、2015年度

2 「NPO法人関西演芸推進協議会主催の各種イベントの運営補助」(NPO法人関西演芸推進協議会)、2012年度

3 「利用者参加型ものづくりワークショップ」、2012年度～

4 「第3回香村賞ベンチャービジネスプランコンテスト審査委員」、2012年度

東 悦子(ヒガシ・エツコ)

教授

1. 研究業績

1) 地域に関わる著書、論文

1 東悦子(2015)「和歌山県における移民をめぐる取り組みと今後の展望」『JICA横浜海外移住資料館 研究紀要』(10):41-60

2 東悦子(2014)「和歌山県における移民をめぐる取組み-移民資料の保存・継承のための装置としての展示とシンポジウム-」『移民研究年報』(21):57-74

3 東悦子(2013)「企画展「移民船に想いを馳せて-絵画と資料でつづる移住者の船上生活-」『紀州経済史文化史研究所紀要』

4 東悦子(2011)「虹の架け橋-和歌山からブラジルへの移住者たち-」『和歌山大学紀州経済史文化史研究所紀要』(32):79-92

2) 招待講演、パネリスト、基調講演等

1 「文化のはざまへ漕ぎ出す移住者たち-渡航案内>にみる異文化空間への準備-」『ワークショップ「<間にあるもの>の現代史』(主催:埼玉大学研究機構)、2014年度

2 「国際熊野学会パネリスト」(主催:国際熊野学会)、2011年度

2. 社会活動

1) 公開講座、講演等(地域に関わるもの)

1 「世界にひろがる和歌山移民」『シンポジウム』(主催:公益財団法人和歌山県国際交流協会)、2015年度

2 「海を越えた紀州人が残したもの」『パネルディスカッション』(主催:中南米交流協会紀南支部)、2015年度

3 「「ハワイの移民」について」那賀移民史懇話会勉強会』(主催:那賀移民史懇話会)、2014年度

4 「和歌山における移民研究について」『啓発学習会』(主催:和歌山人権研究所)、2014年度

5 「自主的学びへの一歩として～自主演習「旅発表会」」『教育事例発表会』(主催:関西観光教育コンソーシアム)、2013年度

など

2) 国や自治体、他大学・研究機関等での委員

1 公益財団法人和歌山県国際交流協会「国際交流に関する絵日記作文コンテスト」審査員、2014年度

2 那賀移民史懇話会顧問、2014年度

3 和歌山県教育庁 運営指導委員、2014年度

4 公益財団法人和歌山県国際交流協会 公益事業運営委員会委員、2012年度

5 和歌山日米協会 事務局長補佐、2011年度～2013年度

など

3) ボランティア活動及び社会との連携を推進する活動

該当なし

観光学部教員地域連携関連業績・活動一覧
2011～2015年度より抜粋

廣岡 裕一(ヒロオカ・ユウイチ)
教授

1. 研究業績

1) 地域に関わる著書、論文
該当なし

2) 招待講演、パネリスト、基調講演等

- 1 「フォーラム『産官学民の連携に基づく観光人材育成』に関する理論の構築に向けて」『観光学術学会第3回大会』(主催:観光学術学会)、2014年度
- 2 「基調講演 日本の旅行業と着地型観光」『御坊市観光協会設立20周年記念事業 観光シンポジウムごぼう～地域資源を活用した観光について～』(主催:御坊市観光協会)、2012年3月
- 3 「パネルディスカッション 地域が主役の着地型観光を目指して」『御坊市観光協会設立20周年記念事業 観光シンポジウムごぼう～地域資源を活用した観光について～』(主催:御坊市観光協会)、2012年3月

2. 社会活動

1) 公開講座、講演等(地域に関わるもの)

- 1 「これからのマストツーリズム -旅行者の求めるものは-」『地域活性化セミナー』(主催:日本政策金融公庫和歌山支店・田辺支店)、2015年度
- 2 「パッケージツアーに選ばれる観光地、ガイドブックに選ばれる観光地」『都市型観光とまちづくり』(主催:和泉シティブラザ生涯学習センター)、2014年度
- 3 「旅行契約と顧客満足、旅行商品開発の着眼点」(主催:県立広島大学)、2010年度

2) 国や自治体、他大学・研究機関等での委員

- 1 和歌山市長期総合計画審議会 委員、2015年～
- 2 和歌山県観光審議会 委員、2015年～
- 3 白浜温泉街活性化構想推進計画検討委員会 アドバイザー 2015年度
- 4 第7回全国高校生観光プランコンテスト 大会実行委員会委員 2015年度
- 5 関空発「学生と旅行会社で作る」海外旅行企画審査委員(一般社団法人日本旅行業協会関西支部、関西国際空港株式会社)、2009年～
など

3) ボランティア活動及び社会との連携を推進する活動

- 1 「タクシー接客ハンドブックの監修・編集」(和歌山県観光振興課)、2011年度

藤田 武弘(フジタ・タケヒロ)

教授(学部長)

1. 研究業績

1) 地域に関わる著書、論文

- 1 阪井加寿子, 藤田武弘(2015)「都市から農村への移住促進における中間支援組織の意義と役割」『農業市場研究』24(2):
- 2 藤井至, 藤田武弘(2015)「域学連携型農村ワーキングホリデーによる地域コミュニティの変容」『農業市場研究』24(1):41-47
- 3 藤田武弘(2015)「南信州・飯田ニューツーリズム・フィールドスタディの成果と課題」『学輪』(2):17-24
- 4 藤井至, 今井寿樹, 坂口未紗, 貴田理紗, 藤田武弘(2015)「持続的・地域づくりのための都市農村交流の到達点と課題」『学輪』(2):55-62
- 5 藤田武弘, 大井達雄(2015)「都市農村交流活動における経済効果の可視化に関する一考察」『観光学』(12):27-40
など

2) 招待講演、パネリスト、基調講演等

- 1 「都市農村関係の変化と地域再生の胎動」『和歌山県日高川町合併10周年記念式典・記念講演』(主催:日高川町)、2015年
- 2 「地方創生と若者の「田園回帰」を考える」『和歌山南ロータリークラブ例会卓話』(主催:和歌山南ロータリークラブ)、2014年度
- 3 「変わる都市農村関係と農産物直売所の新たな役割」『韓国農食品流通教育院日本研修・特別講義』(主催:韓国農水産食品流通公社)、2015年度
- 4 「都市農村交流の「鏡効果」と農村ワーキングホリデーの意義」『農村ワーキングホリデー学習会』(主催:田辺市龍神村・中山路生活圏寄合会)、2015年度
- 5 「都市農村関係の変化と農村再生の可能性」『和歌山県有田地方農業士研修会』(主催:和歌山県有田振興局)、2015年度
など

2. 社会活動

1) 公開講座、講演等(地域に関わるもの)

- 1 「地域資源の活用と農山村地域の再生」『地域活性化システム論業』(主催:内閣府, 和歌山大学)、2015年度
- 2 「大学生と高校生のチームによる農村ワーキングホリデー・報告会」『チャレンジサポート事業(高大連携実践)』(主催:鳥取県立日野高等学校)、2015年度
- 3 「都市農村交流による地域再生入門」『放送大学面接授業』(主催:放送大学和歌山学習センター)、2014年度
- 4 「都市と農村との新たな関係」『第58回農業実験実習講習会』(主催:農業実験実習講習会事務局)、2014年度
- 5 「変わる都市農村関係と日本型グリーン・ツーリズム」『南信州・飯田フィールドスタディ共通講義』(主催:飯田市)、2014年度
など

2) 国や自治体、他大学・研究機関等での委員

- 1 観光庁「地域資源を活用した観光地魅力創造事業検討委員会」有識者委員、2015年度
- 2 総務省「子ども農山漁村交流による地域活性化モデル事業」審査委員、2015年度
- 3 みなべ・田辺地域世界農業遺産推進協議会における有識者委員、2014年6月～2015年5月
- 4 京都府「地域力再生活動」アドバイザー 学識経験者、2014年度～2015年度
- 5 和歌山県卸売市場審議会 委員、2014年2月～
など

3) ボランティア活動及び社会との連携を推進する活動

- 1 「都市と農村ー交流から協働へー」『ナビィスト支援セミナー企画ゼミ2011』、2011年度

観光学部教員地域連携関連業績・活動一覧
2011～2015年度より抜粋

堀田 祐三子(ホリタ・ユミコ)
教授

1. 研究業績

1) 地域に関わる著書、論文

- 1 リスクデザイン研究センター、NPOリスクデザイン研究所(2015)『復興と居住地移動』関西学院大学出版会.
- 2 堀田祐三子、近藤民代、阪東美智子編著(2014)『これからの住まいとまち 住む力をいかす地域生活空間の創造』朝倉書
- 3 堀田 祐三子、永瀬 節治、山田 良治(2013)「観光空間としての中心市街地のあり方に関する基礎的研究：若年層の和歌山
- 4 市内日帰り旅行モニター調査の結果を通して」『観光学』(10):21-29
- 5 田中正人・堀田祐三子(2012)「社会関係の維持を可能にする集落空間再編の条件」『住宅総合研究財団 研究論文集』(39):

2) 招待講演、パネリスト、基調講演等

- 1 「イギリス住宅政策と非営利組織」『都市経済史フォーラム』(主催:政治経済学・経済史学会)、2013年度
- 2 「様変わりした公共賃貸住宅政策を考える」『家賃問題研究会』(主催:府営住宅削減反対連絡会)、2012年4月

2. 社会活動

1) 公開講座、講演等(地域に関わるもの)

- 1 「居住地再生の視点から観光を考える」『和歌山大学公開講座 地域活性化システム論2012』(主催:和歌山大学観光学部)、2012年12月
- 2 「岸和田市における都市居住空間のあり方に関する研究－英・独2都市との国際比較を通じて－」『和歌山大学地域貢献プロジェクト成果報告会』(主催:和歌山大学)、2012年3月
- 3 「地域における和歌山大学の研究活動報告」『岸和田サテライト5周年記念フォーラム』(主催:岸和田サテライト)、2011年12月

2) 国や自治体、他大学・研究機関等での委員

- 1 和歌山県入札監視委員会委員、2013年2月～2015年1月
- 2 岸和田市市営住宅設計者選定審査委員会審査委員、2012年度
- 3 和歌山県業務認定審査会委員、2012年5月～2014年5月
- 4 和歌山市建築審査会委員、2011年7月～2013年6月
- 5 和歌山北警察署協議会委員 2011年6月～2013年5月

など

3) ボランティア活動及び社会との連携を推進する活動

- 1 「Relocationを考える 「住み続ける」と「住み替える」～居住の選択」『東日本大震災復興・後方支援フリーペーパー Antenna Vol.04(寄稿)』(実施:東日本大震災復興・後方支援ユニット@神戸)、2012年度
- 2 「住宅会議(関西支部の運営、機関誌の編集)」、2008年度～2012年度

八島 雄士(ヤシマ・ユウジ)
教授

1. 研究業績

1) 地域に関わる著書、論文

該当なし

2) 招待講演、パネリスト、基調講演等

該当なし

2. 社会活動

1) 公開講座、講演等(地域に関わるもの)

該当なし

2) 国や自治体、他大学・研究機関等での委員

該当なし

3) ボランティア活動及び社会との連携を推進する活動

該当なし

吉田 道代(ヨシダ・ミチヨ)
教授

1. 研究業績

1) 地域に関わる著書、論文

該当なし

2) 招待講演、パネリスト、基調講演等

該当なし

2. 社会活動

1) 公開講座、講演等(地域に関わるもの)

該当なし

2) 国や自治体、他大学・研究機関等での委員

該当なし

3) ボランティア活動及び社会との連携を推進する活動

該当なし

観光学部教員地域連携関連業績・活動一覧
2011～2015年度より抜粋

米山 龍介(ヨネヤマ・リュウスケ)
教授

1. 研究業績

1) 地域に関わる著書、論文

該当なし

2) 招待講演、パネリスト、基調講演等

- 1 「子守唄の役割」『全国子守唄サミット』(主催: 全国子守唄サミット実行委員会、自治総合センター)、2013年度
- 2 「根来の子守唄と地域再発見」『平成25年度秋季企画展 子守唄と岩出』(主催: 岩出市民俗資料館)、2013年度

2. 社会活動

1) 公開講座、講演等(地域に関わるもの)

- 1 「世界の音楽」『岸和田サテライト講座』(主催: 和歌山大学)、2012年度

2) 国や自治体、他大学・研究機関等での委員

- 1 財団法人和歌山県文化振興財団評議員、2013年度～
- 2 2015紀の国わかやま国体・紀の国わかやま大会実行委員会式典専門委員会式典音楽部会部会長、2011年度～2014年度
- 3 2015紀の国わかやま国体・紀の国わかやま大会実行委員会式典専門委員会式典運営部会委員、2011年度～2014年度
- 4 和歌山県文化表彰選考委員会委員 2008年度～2011年度
- 5 クラシック音楽コンクール審査員、2005年度～2010年度
など

3) ボランティア活動及び社会との連携を推進する活動

- 1 第40回和歌山県新人演奏会、2014年度
- 2 NHK全国学校音楽コンクール、2014年度
- 3 日本クラシック音楽コンクール、2014年度
- 4 万葉館コンサート 和歌山県文化振興財団、2014年度
- 5 (財)和歌山県文化振興財団、2013年度

木川 剛志(キガワ・ツヨシ)

准教授

1. 研究業績

1) 地域に関わる著書、論文

- 1 TKyung Wook Seo, Dahong Choe, Tsuyoshi Kigawa(2015) *Oxen in the backstreet: Tracing an old rural route within the modern city*, Proceedings of 10th International Space Syntax Symposium
- 2 Tsuyoshi KIGAWA, Masao FURUYAMA, Kyung Wook SEO(2013) *Distilling 'Urban Kernel' from the revival processes from war damage in Japanese local cities*, Proceedings of the Ninth International Space Syntax Symposium

2) 招待講演、パネリスト、基調講演等

- 1 「Distilling "Urban Kernel" from historical cities in terms of sustainability」『Korea Institute of ecological architecture and environment』、2013年度

2. 社会活動

1) 公開講座、講演等(地域に関わるもの)

該当なし

2) 国や自治体、他大学・研究機関等での委員

該当なし

3) ボランティア活動及び社会との連携を推進する活動

該当なし

佐野 楓(サノ・カエデ)

准教授

1. 研究業績

1) 地域に関わる著書、論文

該当なし

2) 招待講演、パネリスト、基調講演等

該当なし

2. 社会活動

1) 公開講座、講演等(地域に関わるもの)

該当なし

2) 国や自治体、他大学・研究機関等での委員

該当なし

3) ボランティア活動及び社会との連携を推進する活動

- 1 奈良県葛城山麓の地域再生プロジェクト、2015年度

澤田 知樹(サワダ・トモキ)

准教授

1. 研究業績

1) 地域に関わる著書、論文

該当なし

2) 招待講演、パネリスト、基調講演等

該当なし

2. 社会活動

1) 公開講座、講演等(地域に関わるもの)

- 1 「差別問題について米国における取組を見ながら」『わくわく塾』、2015年11月
- 2 「家庭内暴力と弱者保護についての新たな提言」『地域暮らしの安全学C』(主催: 和歌山大学南紀熊野サテライト)、2014年11月
- 3 「虐待のない世界を創るために～私たちにできること～」『高等教育機関コンソーシアム和歌山共同事業』(主催: 高等教育機関コンソーシアム和歌山)、2013年8月
- 4 「行政の「個」への対応」『土曜講座』(主催: 和歌山大学生涯学習センター)、2012年12月

2) 国や自治体、他大学・研究機関等での委員

該当なし

3) ボランティア活動及び社会との連携を推進する活動

- 1 京都府乙訓消防組合情報公開審議会 審議委員、2013年10月～

観光学部教員地域連携関連業績・活動一覧
2011～2015年度より抜粋

竹林 浩志(タケバヤシ・ヒロシ)

准教授

1. 研究業績

1) 地域に関わる著書、論文

- 1 竹林浩志(2012)「観光地運営におけるブランディング」『観光概念の革新によるブランディングビジネスモデルの創出(最終報告書)』:69-78
 - 2 竹林浩志(2011)「観光地運営におけるブランディング」『観光概念の革新によるブランディングビジネスモデルの創出』:159-
- 2) 招待講演、パネリスト、基調講演等
- 1 「北海道てしかがから観光の未来を拓く」『平成24年度てしかが観光塾』(主催:てしかがえこまち推進協議会)、2012年度
 - 2 「太子町観光・まちづくり協会設立記念講演」(主催:太子町)、2012年度
 - 3 「着地型観光と地域づくり、地域経営とは」『平成24年度てしかが観光塾』(主催:てしかがえこまち推進協議会)、2011年度
 - 4 「太子町講演会」(主催:太子町)、2011年度

2. 社会活動

1) 公開講座、講演等(地域に関わるもの)

- 1 「出前講義」(主催:弟子屈高等学校)、2013年3月
- 4 「わくわく人生塾」(主催:和歌山大学経済学部同窓会柑芦会大阪支部)、2010年5月

2) 国や自治体、他大学・研究機関等での委員

- 1 観光庁地域観光イノベーション促進事業に係る第三者委員会委員、2012年9月～2013年3月
- 2 公益財団法人日本交通公社「観光中核人材育成事業(人材育成手法の策定等)」検討委員会委員、2012年9月～2013年3月
- 財団法人日本交通公社「観光地域づくり人材育成ガイドライン業務」観光地域づくり人材育成ガイドライン検討委員会委員、2011年8月～2012年3月

3) ボランティア活動及び社会との連携を推進する活動

該当なし

竹田 明弘(タケダ・アキヒロ)

准教授

1. 研究業績

1) 地域に関わる著書、論文

- 1 竹田明弘、佐々木壮太郎、竹林明(2011)「住民による訪問者受け入れ意識の影響要因-地域ブランドの視点から-」『観光学』
- 2) 招待講演、パネリスト、基調講演等
- 1 「看護組織のマネジメント」『第4回研究会』(主催:医療福祉経営マーケティング研究会)、2014年3月
 - 2 「看護組織のマネジメント」『第10回研究会』(主催:東海ヘルスケア・マネジメント研究会)、2013年3月

2. 社会活動

1) 公開講座、講演等(地域に関わるもの)

- 1 「和歌山大学観光学部 地域活性化システム論2013」、2013年11月

2) 国や自治体、他大学・研究機関等での委員

- 1 Big・U利活用検討委員会 委員、2013年度～2015年度

3) ボランティア活動及び社会との連携を推進する活動

- 1 シニアマイスターネットワーク、2009年度～2014年度

中串 孝志(ナカクシ・タカシ)

准教授

1. 研究業績

1) 地域に関わる著書、論文

- 1 中串孝志、古川邦之(2015)「福島県内の避難指示区域等でない市街地と県外との外部被ばく線量比較」『観光学』(12):41-47
- 2 中串孝志(2014)「惑星科学アウトリーチのフィールドとしてのジオパークの可能性」『遊・星・人』:370-336
- 中串孝志、他、編著(2014)『南紀熊野で地球に出会う 自然信仰から防災ジオツアーまで』紀南地域のジオコンテンツと文化・精神性との関連性の探求とフィールドガイド養成のための教材開発プロジェクト
- 4 中串孝志(2010)「地域活性化のための科学普及の試み」『観光振興からの地域ルネサンスの研究』:373-388
- 5 中串孝志、中村文子、小田将人(2009)「公開体験学習会ツアーコンダクター」の観光教育的効果についての一考察」『観光

2) 招待講演、パネリスト、基調講演等

- 1 「第2回 小型衛星の科学教育利用を考える会」(主催:小型衛星の科学教育利用を考える会)、2016年3月(パネリスト)
- 「日本のジオツーリズムの可能性とこれから」『和歌山ジオツーリズム元年 - 地球を感じる新しい観光 -』(主催:和歌山大学)
- 2 独創的研究支援プロジェクト「和歌山県におけるジオツーリズム自然教育価値創造事業」、2012年12月
- 3 「惑星科学の異文化コミュニケーション」『第41回天文天体物理若手 夏の学校』(主催:天文・天体物理若手の会)、2011年8月

2. 社会活動

1) 公開講座、講演等(地域に関わるもの)

- 1 「和歌山から宇宙へ～和歌山の宇宙人大集合!～」『第53回宇宙カフェ』(主催:和歌山市・和歌山大学地域連携推進協議会)、2016年2月
- 2 「祝・金星到着!あかつきくん・きんせいちゃんと占う2016年」『第52回宇宙カフェ』(主催:和歌山市・和歌山大学地域連携推進協議会)、2016年2月
- 3 「あなたが作る『宇宙ミッション・来たる10年』ロードマップ」『第41回宇宙カフェ』(主催:和歌山市・和歌山大学地域連携推進協議会)、2014年11月
- 4 「惑星科学者が観光学するとき」『平成26年度和歌山県立海南高等学校SSH成果発表会』(主催:和歌山県立海南高等学校)、2015年3月
- 5 「南紀熊野ジオパークを考える」『和歌山大学南紀熊野サテライト オープンキャンパスセミナー 記念講演』(主催:和歌山大学南紀熊野サテライト連携協議会)、2015年2月

など

2) 国や自治体、他大学・研究機関等での委員

- 南紀熊野ジオパーク推進協議会 学術専門委員会委員、2013年2月～

3) ボランティア活動及び社会との連携を推進する活動

- 1 「和歌山をジオツーリズムで活性化するために」『西牟婁・田辺地区「和大大同窓会のつどい」』、2012年10月
- 2 「和歌山県ジオパーク推進事業のコンサルティング」(主催:和歌山県)、2011年度

観光学部教員地域連携関連業績・活動一覧
2011～2015年度より抜粋

永瀬 節治(ナカセ・セツジ)

准教授

1. 研究業績

1) 地域に関わる著書、論文

- 1 永瀬節治(2015)「昭和前期の宮崎都市計画の特色とその地域的・社会的文脈 -「神都宮崎」の観光振興と近代都市形成との関わりに着目して-」『都市計画論文集』50(3):1204-1211
- 2 永瀬節治(2015)「近代神社の空間整備と都市計画の系譜 -地域開発・観光振興との関わりから」藤田大誠・畦上直樹・今泉宣子・青井哲人編『明治神宮以前・以後 近代神社をめぐる環境形成の構造転換』所収
- 3 永瀬節治(2014)「駅前市街地の再生に向けた市民意識の醸成 -「記憶」を手がかりとした和歌山市駅の展示会を例に-」『2014年度日本建築学会(近畿)都市計画部門パネルディスカッション資料』
- 4 田中暁子、永瀬節治(2014)「『吉里吉里新漁村建設計画』と共助の力-昭和と三陸津波からの復興の教訓」『都市問題』2014年3月号:71-81
- 5 永瀬節治(2011)「昭和戦前期における橿原神宮を中心とした空間整備事業に関する研究 紀元2600年祝典に際しての「神都」創出とその文脈」『都市計画論文集』44(3):865-870

2) 招待講演、パネリスト、基調講演等

該当なし

2. 社会活動

1) 公開講座、講演等(地域に関わるもの)

- 『公開シンポジウム「甦る門前町 ～歴史文化を活かした観光まちづくりをどう進めるか?～」』(主催:公益財団法人いづも財団)、2016年3月
- 1 『和歌山まちづくりフォーラム「和歌山市のまちづくりの今、そして未来」』(主催:わかやまイネ!プロジェクト)、2016年3月
 - 2 『和歌山の浦まちづくりシンポジウム』(主催:和歌山市都市再生課)、2016年2月
 - 3 「協働と市民主体のまちづくり」『平成27年度わかやま市民協働大賞 基調講演会』(主催:和歌山市市民協働推進課)、2016
 - 4 「大社駅の開業と神門通りの建設」『いづも財団公開講座 第三期』(主催:公益財団法人いづも財団)、2015年12月
 - 5 など

2) 国や自治体、他大学・研究機関等での委員

- 1 和歌の浦まちづくりシンポジウム コーディネーター、2016年2月～
- 2 南砺市五箇山景観条例(仮称)・景観計画検討委員会 委員(副会長)、2015年10月～
- 3 (仮称)五箇山景観条例案検討会議 委員、2015年9月～
- 4 (平成27年度天王寺区9つの地域をつなぐラリー企画及び実施業務にかかる受託者選定委員会、2015年6月～
- 5 南砺市伝統的建造物群保存地区保存審議会 委員、2014年5月～

3) ボランティア活動及び社会との連携を推進する活動

- 1 「『市駅“グリーングリーン”プロジェクト ～市駅前通りを緑と憩いの広場に作る社会実験～』の企画・運営」、2015.09
- 2 「『市駅まちづくりワークショップ』の企画・運営」、2014年度～
- 3 「和歌山市内の観光資源発掘調査及び大学生を対象とした観光モニターツアー調査」『観光資源発掘・調査事業』(主催:和歌山市)、2012年度

伊藤 央二(イトウ・エイジ)

講師

1. 研究業績

1) 地域に関わる著書、論文

- 1 Ito,E.,Walker,G.J.,&Liang,H.(2014)A systematic review of non-Western and cross-cultural/national leisure research.Journal of Leisure Research,46(2):226-239
- 2 Ito,E&Walker,G.J.(2014)Similarities and differences in leisure conceptualizations between Japan and Canada and between Japanese leisure-like terms.Leisure/Loisir,28(1):1-19
- 3 岡安功・伊藤央二・Walker, G. J.・山口志郎・野川春夫(2014)「青年後期におけるスポーツ活動の実態および心理的影響に関する研究—スポーツ振興における日本とカナダの文化比較—」『SSFスポーツ政策研究』2(1):214-221
- 4 岡安功・Walker, G. J.・伊藤央二・山口志郎(2014)「青年後期の野外スポーツへの参加と自然環境への配慮行動に関する研究—日本とカナダの文化比較—」『SSFスポーツ政策研究』3(1):193-200

2) 招待講演、パネリスト、基調講演等

- 1 「余暇・レジャー学における文化比較研究の展望と展開について:阻害要因・折衝理論に着目して」『順天堂大学スポーツ健康医科学研究所第三回所内セミナー』、2015年度

2. 社会活動

1) 公開講座、講演等(地域に関わるもの)

該当なし

2) 国や自治体、他大学・研究機関等での委員

該当なし

3) ボランティア活動及び社会との連携を推進する活動

該当なし